

SCENE 1

カブトムシの贈呈式 立派な成虫になってね

6月23日、知的障害者更生施設「みつば園」で育てられたカブトムシが、須恵保育園に贈呈されました。園児61人は、入所者が大切に育てたカブトムシの幼虫を受け取ると、みんなでケースをのぞき込み、夢中で幼虫を探していました。立派な成虫になる日が楽しみです。



SCENE 3

上手に音が出せるかな？ 「山響サマーコンサート」楽器体験

山口県交響楽団サマーコンサートが6月28日、不二輸送機ホールで開催されました。開催に先立ち行われた楽器体験では、山口県交響楽団の団員が、ヴァイオリンやフルート、シンバルなどをこわごわ手に取る参加者に、音の出し方などを優しく指導しました。



SCENE 2

花いっぱい運動 ヒマワリいっぱいのまちにしよう

花いっぱい運動の一環として、6月25日、日の出保育園の園児が、国道190号新生町交差点の中央分離帯にヒマワリの種をまきました。ヒマワリは7月末に開花が予測され、今月31日から本市を訪れる世界中のスカウトを明るく出迎えてくれることでしょう。



SCENE 4

大きく育ててね 「海の学習」カサゴの放流

本山小学校の校外学習「海の学習」が7月3日、きららビーチ焼野で開催され、児童は、いろいろな魚が生息するきれいな海を願って、カサゴの稚魚約1,500匹を放流しました。放流された体長6cmのカサゴは、4～5年で体長20cmを超える成魚になるそうです。